

各イラストボードの説明文です。講習等でご活用ください。

臓器提供の意思表示に関するお知らせ

皆さんの運転免許証の裏側には、臓器提供の意思表示欄があります。日本では 16,000 人が移植を希望していますが、実際に移植を受けられる方は年間約 600 人。多くの方が移植を待ちながら亡くなられています。一方、アメリカで移植を受けられる方は年間約 39,000 人。アメリカの人口は日本の 2 倍ですが、移植数は約 65 倍です。日本でも多くの方を救うため、あなたの意思表示をお願いします。（※2022 年時点データ）

運転免許証の裏側に自分の意思を表示できます

臓器提供には家族の承諾が必要です。自分に万が一のことがあったとき、家族が迷わないためにも、家族と話し合い、自分の意思を表示しましょう。

提供する・提供しないどちらの意思も尊重されます

意思表示欄の書き方を説明します。

- ① まず、自分の意思に合う番号に○をつけます。
- ② 1 か 2 に○をつけた場合でも、提供したくない臓器があれば、その臓器に×をつけてください。
- ③ 《自筆署名》欄に、名前を記入します。
- ④ 《署名年月日》欄に、記入した日付を書きます。
- ⑤ もし、記入した後に気持ちが変わった場合には、二重線で訂正し、新しい意思に○をつけます。

「親族優先」の意思も表示できます

移植が必要な親族への優先提供を希望する場合は、〔特記欄〕に「親族優先」と記入することができます。親族の範囲は親子または配偶者に限るなど、いくつかの要件がありますので、必ず日本臓器移植ネットワークのパンフレットやホームページでご確認ください。また、この〔特記欄〕には、臓器以外の組織（心臓弁や一部の皮膚、骨など）を提供したいという意思も表示することができます。その場合は組織の名前や「全て」と記入してください。臓器提供の意思表示欄への記入にご協力ください。

問い合わせ先：公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク
広報・啓発事業部 TEL 03-5446-8802